



2022-2023年度
RI会長
ジェニファー・ジョーンズ
RIテーマ
IMAGINE ROTARY

国際ロータリー第 2830 地区

〒031-0081 青森県八戸市柏崎一丁目6-6 八戸プラザホテル内
TEL.0178(44)3121 FAX.0178(44)3128

八戸北ロータリークラブ 会報

ガバナー ● 田中 常浩 会長 ● 佐々木 悦郎 幹事 ● 吉田 悦子 SAA ● 山内 一晃

<https://8kitarc.com/>
例会日：毎週火曜日 12:30 開会



5月 青少年奉仕月間

vol.40

第 2526 回例会 2023.5.23

12:30 ~ 八戸プラザホテル
司会：神山智子副SAA

RIテーマ
点鐘

- ・ロータリーソング
- ・クラブソング
- ・四つのテスト

ビジター

八戸東RC 中道栄治様

記念日



平野 薫会員

(食事)

会長要件

佐々木悦郎会長



今週の土曜日、27日からオーストラリアで国際大会が開催されます。源新夫妻が参加されるということでお気を付けて行ってらっしゃいませ。

今更なんですけど今年度のロゴのお話をしたいと思います。このロゴはオーストラリアの先住民アーティスト、リキ・サラム氏がデザインしたものです。今回の国際大会のシンボルマークも手掛けていて関連したマークになっています。円の周りの点は人を表して集合しているイメージで、ロータリーの「7つの重点分野（平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地元経済の成長、環境の保護）」を表しています。下の線は、力仕事をするときに使う「握り出し棒」で、行動を起こす人たちであるロータリアンにとって、物事を成し遂げるための道具を表しているそうです。国際大会の開催地と関連付けて多様性を表している面白いマークだなと思って一年間過ごしておりました。

ちなみに2024年はシンガポールだそうです。その次がカルガリー（カナダ）、台北（台湾）、ホノルル（ハワイ）です。いつか行ってみたいと思っています。

本日は地区研修協議会の報告を小林会長エレクトにさせていただきます。クラブからは12名の参加がありました。一日がかりの長丁場の研修、本当にお疲れ様でした。次年度の取り組みや方向性などを確認したいと思います。

幹事報告

吉田悦子幹事



◎ガバナーエレクトより地区研修協議会のお礼状
菅原様の特別公演、山崎パストガバナーの全体研修、築館ガバナーエレクトの発表は地区ホームページへ掲載。

◎地区女性会員の集いのご案内

6月11日(日) 13:00 ~ 15:00 八戸プラザホテル
講師 矢部聖子氏
演題 「あなたも今日から腸美人になれる発酵食品の秘密」

◎来月より「ロータリーの友」電子版のID、パスワードをグループLINEにあげることにしました。

親睦委員会

中山恵美子会員



ニコニコBOX

北山輝夫会員：今日も宜しくお願いします。

大沼 衛会員：早退します。

平野 薫会員：お祝いありがとうございます。

米山記念奨学金

澤口忠彦会員：

大入武志会員：

ポリオ・プラス

千葉清彦会員：

出席報告

本日の出席率 64.1%
前々回（5 / 8）の修正出席率 74.3%

地区研修・協議会報告



小林弘文会長エレクト

5月13日(土)、八戸市公会堂で行われた地区研修・協議会に参加しました。当クラブからは12名参加。午前中は築館ガバナーエレクトの地区の方針を含めた国際協議会出席報告、11時ごろから山崎パストガバナーの「ロータリーの新しい流れとDEI」の説明がありました。その他、「ロータリーの友」や「ロータくん」の運用についての説明がありました。昼食を挟んで午後1時から60～70分ぐらいそれぞれの部門に分かれて会議を行いました。私は次期会長幹事会計部門に参加しました。その後、2時半ごろから部門ごとの話し合った内容を発表しました。4時から「元気なクラブにするために」ということで2520地区パストガバナー菅原様より特別講演がありました。その後はガバナーの引継ぎ、バッジ伝達、地区大会の案内等がありまして5時30分前に終了。アーバンホールに移動して懇親会を行いました。

築館ガバナーエレクトの国際協議会出席報告では、次年度RI会長、ゴードン R.マッキナリーさんのロータリーテーマ「CREATE HOPE In the WORLD (世界に希望を生み出そう)」の説明がありました。RI会長強調事項として、①メンタルヘルスケア、②ローターアクトクラブと協力し支え合う新しい方法の模索、③女性および女兒のエンパワーメント、④DEIの促進、⑤ポリオ根絶、⑥行動計画の実践(インパクト)と6点ありました。ロータリーの行動計画として、①より大きなインパクトをもたらす、②参加者の基盤を広げる、③参加者の積極的なかわりを促す、④適応力を高める、とあります。いろいろな計画を立てたら実践に移しましょうというお話をされていました。その後、築館ガバナーエレクトから地区として重点的に取り組むこととして、①会員増強(1,100から1,200名)、②ポリオ根絶、③DEIの推進、④MyRotaryの推進、とあります。

午後からの分科会「会長幹事会計部門」では、MyRotaryの登録の仕方をやりました。まだ登録されていない方が3～4割おります。虎の巻をもとに携帯もしくはパソコンを持参で登録の仕方をやりました。やってみて携帯は見にくくパソコンの方が良いのかなと思います。パソコンでのアカウントの作り方から入力の方法、その時の画面までついていますので事務局に預けておきます。当クラブは5割ぐらいの登録率ですので登録よろしくお願ひします。

その他、地区補助金の申請、各クラブどんなことをやっているか資料を渡されました。スポーツ大会の支援、障がい者等の支援、学校での催し物の支援、環境や自然保護(植樹など)の支援などがありました。うちは子ども支援事業を考えています。先日、八戸学院大学の佐藤准教授とお話しました。今までは困窮家庭の支援がメインでしたが、今年はこども家庭庁が発足し担当大臣が「こどもまんなか元年」と謳っているようで、「こどもをまんなか」と強

調されていました。育児中のお母さんの支援、赤ちゃん、子供の体操やお母さんのメンタルヘルスケアなどをしたいというお話をしていました。お米の配布を考えていましたが情報を仕入れながら何ができるか考えていきたいと思います。

それぞれの分科会の発表がありまして、特別公演では、元気なクラブにするためには、例会の充実、事業の充実、年齢層の幅、理念、親睦、行動力、思いやり、明るさ、心地よさ、アイデア、時代背景にあった目標、様々なことが考えられると。クラブの現状を把握し、会員が求めていることを積極的に取り入れていく、というようなことでした。その後、懇親会でした。



◇公共イメージ向上部門 中山恵美子会員

特別公演では元気なクラブにするためのキーワードがたくさんあって、自分の会社に置き換えて聞いていました。「ロータくん」に関してはガバナーエレクトの思いが強くて、せっかくなのでクラブでも活用できればいいなと思いました。



◇ロータリー財団部門 小向龍悦会員

地区補助金に関して、毎年同じような事をするにも見方を変えて表現の仕方が変わればいいのかと思いました。締め切りが早くなっているので早めに考えていった方が良いのかなと思います。



◇新会員部門 田村隆直会員

私と吉田美登紀会員と二人で参加し、全員で8人でした。ロータリー情報のプリントをいただきました。MyRotaryにあるんですけど、紙で持っているとなんか用語とかがつかないなと思いました。

文化庁学校巡回公演事業後援のお願い



源新和彦会員

文化庁の学校巡回公演事業がありまして、文化庁が全国の小中学生に質の高い芸術を体験してもらうために、学校の体育館や文化施設等でオーケストラや演劇の公演などを行うもので学校や市町村の費用負担はありません。文化庁が必要最小限の費用を持って、それぞれの芸術団体がボランティアとして出向いて子供たちに文化芸術を披露するだけでなく、ワークショップで学ぶ機会を持つ事業を継続的にされているそうです。今年は鎌倉にある能の団体「鎌倉能舞台」が青森県・秋田県を巡回することになり八戸市が講演依頼をしたそうです。

その鎌倉能舞台の中森貫太(鎌倉ロータリークラブ会員)さんから、「八戸のことは何も知らないのご協力いただけないか。後援として地元のロータリークラブの名前をお借りできないか」ということでお電話がありました。皆さんから了解が得られれば、他クラブに同様のご協力をいただくように連絡したいと思います。

子供たちにも素晴らしいきっかけになると思いますし、ロータリーの奉仕の精神にも合致していると思いますのでよろしくお願ひいたします。

点鐘

(誤字脱字がございましたらご容赦ください)